

石炭ガス化複合発電 (IGCC) 実証試験研究の終了

および IGCC 実証機の商用運転について

平成 24 年 12 月

常 磐 共 同 火 力 (株)

(株)クリーンコールパワー研究所

(株)クリーンコールパワー研究所は、平成 19 年 9 月より IGCC 実証機の運転試験を開始し、平成 20 年 9 月に 2000 時間連続運転成功、平成 22 年 6 月に 5000 時間の長期耐久運転試験を終了するなどの成果が得られました。その後、平成 25 年 3 月末まで試験期間を延長し、さらに IGCC 技術を成熟化させるため実証試験を実施して参りました。

その結果、関係当局をはじめとした地域の皆様のご指導・ご支援により、IGCC 実証試験研究については、貴重な成果が得られたことから平成 25 年 3 月末をもって終了することと致しました。

平成 25 年度以降につきましては、25 万 kW 発電能力を有する実証機を商用機として有効活用することを念頭に検討を進めて参りました。

このたび常磐共同火力(株)と(株)クリーンコールパワー研究所の間で、常磐共同火力(株)が IGCC 発電設備を商用運転することで合意し、下記のとおり吸収合併契約を締結することといたしました。

常磐共同火力(株)は、IGCC 実証試験研究の実施にあたり当初より用地の貸与、運転員の派遣、水・蒸気等の供給等、全面的に協力・支援を行ってきた経緯を踏まえ、試験研究終了後の IGCC 実証機の活用については常磐共同火力(株)が譲り受け、平成 25 年 4 月より商用機として運転管理していくこととなりました。

今後は、使用炭種の拡大や設備性能の維持向上およびコスト削減を進め、安価な電力供給の実現とともに商用機としての一層の成熟化を図って参ります。

立地地域のみなさまのご理解を賜りながら、安全最優先で設備運用をして参る所存でありますので引き続きよろしくお願い申し上げます。

記

1. 実証試験終了時期 平成 25 年 3 月末
2. 合併内容
 - (1) 吸収合併存続会社 常 磐 共 同 火 力 (株)
 - (2) 吸収合併消滅会社 (株)クリーンコールパワー研究所
 - (3) 吸収合併効力発生日 平成 25 年 4 月 1 日(予定)
 - (4) 事業移管形態 (株)クリーンコールパワー研究所は実証機の商用転用手続きを完了したうえで常磐共同火力(株)に吸収合併され、常磐共同火力(株)が平成 25 年度以降 IGCC 発電設備を運転管理する
3. その他
 - (1) 合併契約内容については、平成 24 年 12 月 14 日開催予定の(株)クリーンコールパワー研究所の臨時株主総会にて承認の予定
 - (2) 環境保全につきましては、平成 25 年度以降も引き続き環境に配慮した運転を継続していく予定

※ 石炭ガス化複合発電 (IGCC : Integrated coal Gasification Combined Cycle)

以 上